Moodle+αで出来ること
Moodle2.0のおはなし

Moodle研究会(仮)
不破 崇行(Takayuki Fuwa)

fuwa@moodle-collegium.org
http://www.moodle-collegium.org

自己紹介

- 不破 崇行(ふわ たかゆき)
- Moodle研究会(仮)代表<-一応

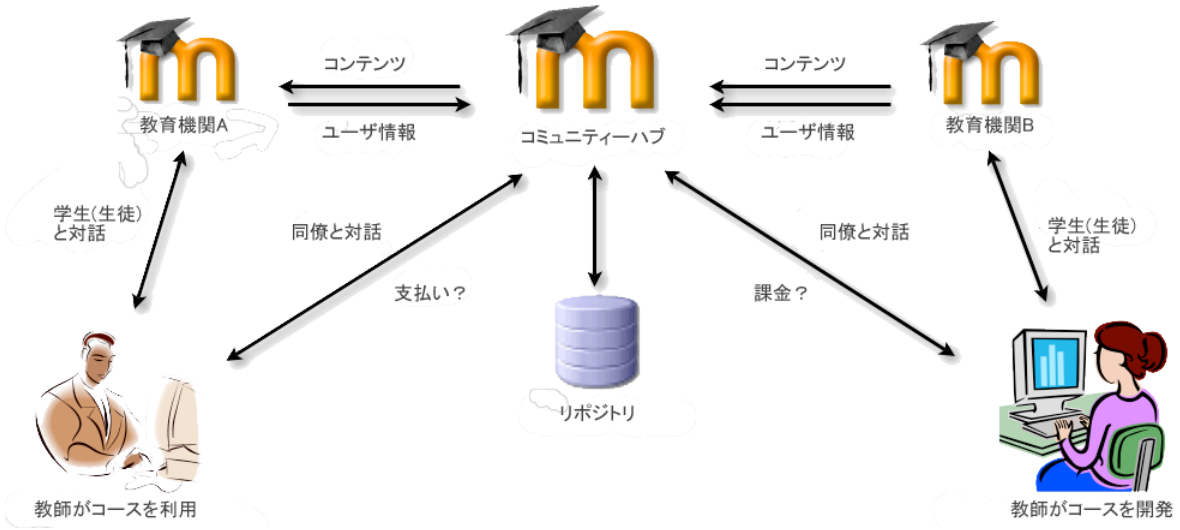
- 公立はこだて未来大学情報アーキテクチャ学科知能システムコース3年

本日お話すること

- Moodleを拡張して出来ること
  - +αなこと
  - Moodle同士を連携させて、SSO(シングルサインオン)認証でユーザー情報を交換させる
  - 他のOSSポートフォリオシステム”mahara”と組み合わせる

Moodleネットワーク認証

- Moodle同士でユーザー情報を交換出来る
- もっと拡張すれば、コンテンツ相互利用も可能



Moodleネットワーク認証のセキュリティ

- サーバにCurlおよびOpenSSL拡張モジュールをインストールする必要あり
- 他のMoodleと接続するために、新しい証明書を生成し、月に1度交換する
- 通信はXML-RPCトランスポート上で行う。

あなたのサーバ情報

公開鍵:	-----BEGIN CERTIFICATE----- MIIDUDCCArmgAwIBAgIBADANBgkqhkiG9w0BAQUFADCB7TELMAkGA1UEBhMCSlAx GzAZBgNVBAgMEsOlwozCl8OmwrXCt8OpwoHCkzEbMBkGA1UEBwwSw6XCjMKXw6bC tcK3w6nCgcKTMUMwQQYDVQQKDDpGVU4gw6XCsMKOw6XChcKlw6XCicKNw6bClcKZ w6jCgsKyw6PCgsK3w6PCgsK5w6PCg8KGw6PCg8KgMQ8wDQYDVQQLEwZNb29kbGUx KzApBgNVBAMTImh0dHA6Ly9raXNhcmFnaS5jLmZ1bi5hYy5qcC9tb29kbGUxITAf BgkqhkiG9w0BCQEWEmIxMDA3MjIyQGZ1bi5hYy5qcDAeFw0wODEyMTQwNTM2MjRa Fw0wOTAxMTEwNTM2MjRaMIHtMQswCQYDVQQGEwJKUDEbMBkGA1UECAwSw6XCjMKX w6bCtcK3w6nCgcKTMRswGQYDVQQHDBLDpcKMwpfDpsK1wrfDqcKBwpMxQzBBBgNV BAoMOkZVTiDDpcKwwo7DpcKFwqXDpcKJwo3DpsKVwpnDqMKCwrLDo8KCwrfDo8KC wrnDo8KDwobDo8KDwqAxDzANBgNVBAsTBk1vb2RsZTErMCkGA1UEAxMiaHR0cDov L2tpc2FyYWdpLmMuZnVuLmFjLmpwL21vb2RsZTEhMB8GCSqGSIb3DQEJARYSYjEw MDcyMjJAZnVuLmFjLmpwMIGfMA0GCSqGSIb3DQEBAQUAA4GNADCBiQKBgQDXhwhL uucoOrJxz3ch3YuZu+IyRQWGZ5bsqUJbp9G0kxgGV+5hnobN36vSv9q3VlmeY8S+ gltMvG1wgdiEdDHL7z7cC4yglQYI33unp6f8SAvTP0KStb2mc96AUZPaQgpnBnhF S/NxAoa1STIxsMf/IvdaMtvQex7FqvylMUmbZQIDAQABMA0GCSqGSIb3DQEBBQUA A4GBAB5xoPP/tcnsbIWnemDTVRP3PYXnLRibXSNIGZ0dAhNq5jclJYCa0lPEQjUs /h+6eUEfkLYcVOAJ6hkoA7DkyhzV88Z2draSFPVPm8QzhgZ+l3EavXnJ/5u+R+ya bIyaCq4wN0UKo414m9WSlt2FsJYC5ibfL6dCqBiM9TpLKdWL -----END CERTIFICATE-----
有効期限:	2009年 01月 11日(日曜日) 14:36
ネットワーキング:	◉ OFF ○ ON 変更を保存する

この公開鍵を削除する

Moodleは (デフォルトで) 28日ごとに自動的に公開鍵をローテートしますが、あなたはこの公開鍵をいつでも「手動で」失効させることができます。これは、あなたがこのキーを信用できなくなった場合のみ有用です。公開鍵の交換は、即座に自動実行されます。
この公開鍵を削除することで、あなたが手動でそれぞれのMoodle管理者に連絡して新しいキーを提供するまで、他のMoodleと通信できなくなります。

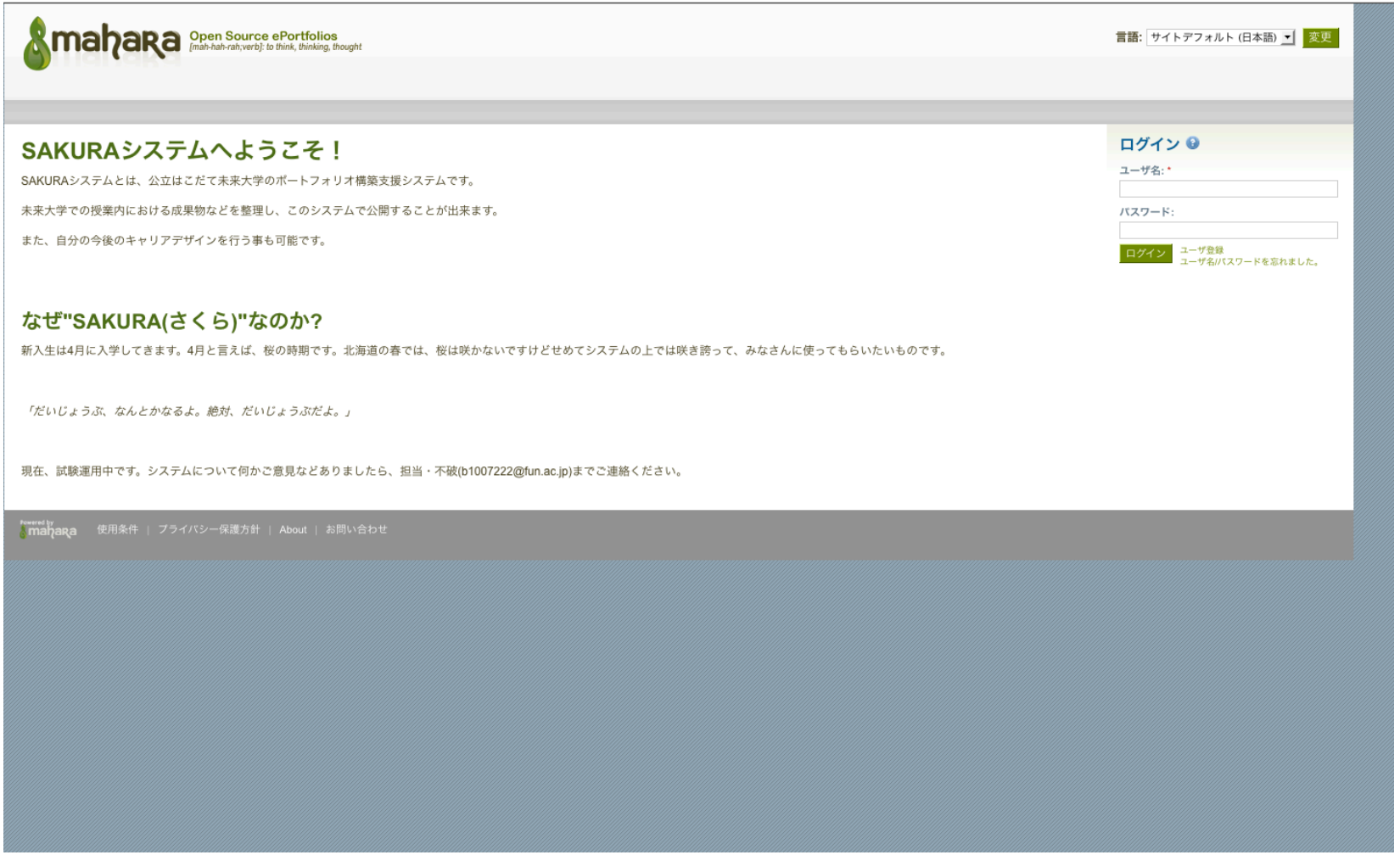
ピアツーピアもOK

- 2つのMoodleを接続させることも、もちろん可能。
  - 例)他の学部などでMoodleが動いているから、そこからユーザーデータを参照する

Let's Moodle!

- まずは、ピアツーピアのMoodleネットワーク認証をデモします

eポートフォリオシステム Mahara



Moodle<->Mahara連携

- 現在のところ、SSO連携のみ
- あとで説明しますけど、Moodle2.0では深く対応

- というわけで、Moodle<->Maharaのデモをします。

Moodle Moot Hakodate 2010 Moodle2.0

2.0新機能・変更点レポート

Moodle Moot Hakodate 2010

- Moodle Mootとは、Moodleユーザーのオフラインな集まりの意味

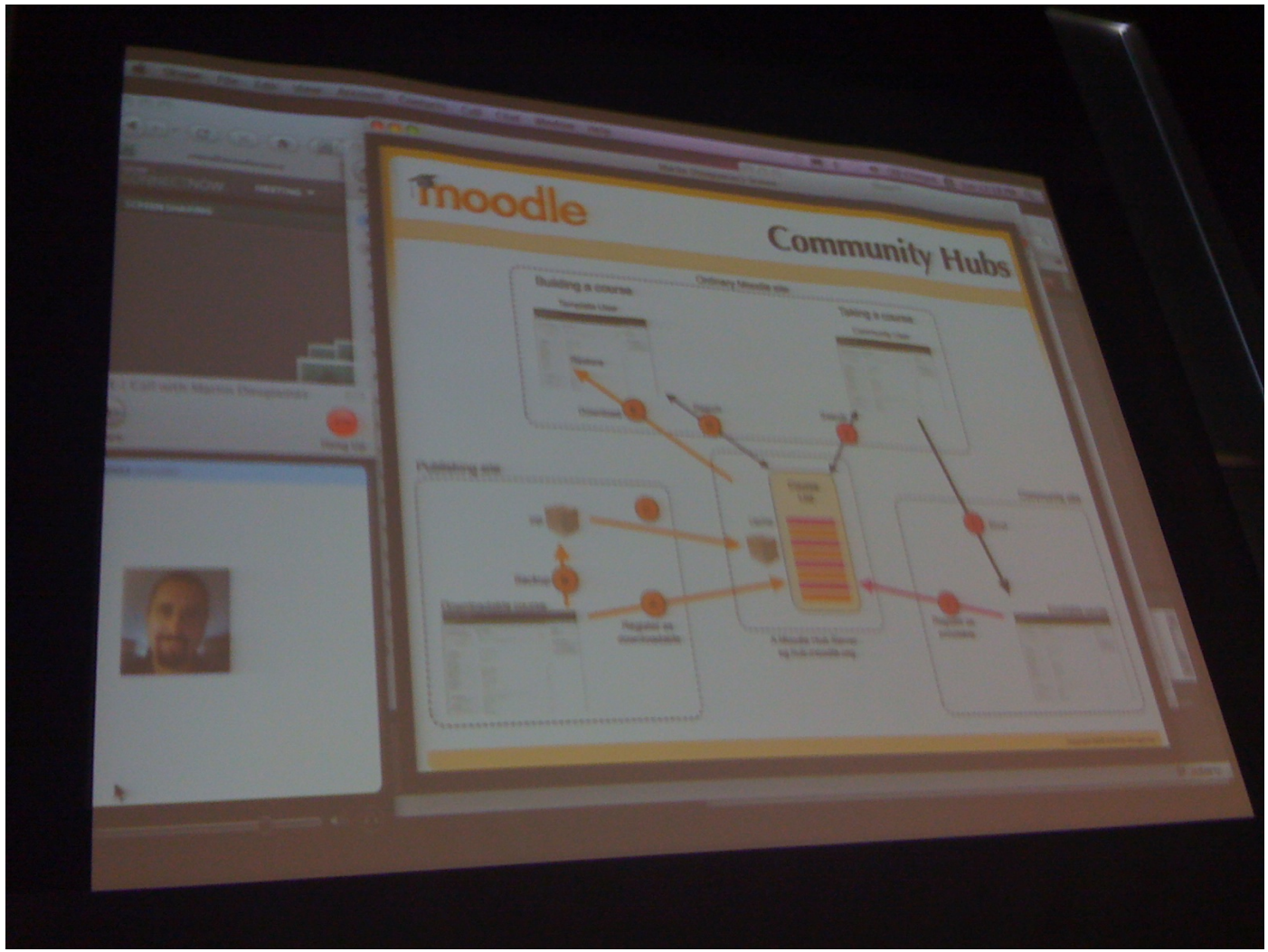
(俗語)

- Moodle Moot Hakodateは2回目で、130人以上も参加
- なんと開発者Martin氏もオンラインで講演

Moodle研究会(仮)

Japan Moodle Collegium(haywire)

開発者が熱く語ってくれました



Moodle2.0 Overview

- Moodle初のメジャーバージョンアップ
- eポートフォリオ・クイズバンク機能全面リニューアル
- Youtube/Flickr連携機能搭載
- その他、設計構造が大幅に変更

設計の変更点(特別大きな部分)

- PHP5.2.8必須
- moodledataディレクトリ内部に保存していた、ユーザーがアップロードしたファイルの扱い方法変更
  - 1.9.x:ファイル名そのまま
  - 2.0:ファイル名をハッシュにし、DBでファイル名保存

eポートフォリオ連携

- Maharaとは、コンテンツレベルで連動
- 更に、Googleドキュメントと連携出来るようになった。
  - Moodleで書いたものを、Googleドキュメントへまとめることが出来る。
    - 調べ学習に便利

外部サービス連携

- Flickr
- Youtube
- の動画・画像を直接張り付けることが出来るようになりました。
  - 調べ学習に便利な機能。Moodleが小学校・中学校寄りした感じです。

Moodle2.0デモ

- というわけで、2.0のデモを行います。
- 今回は、dev(20100217)版を使用します。

2.0はいつリリースされるのか？

- Moodle HQからは、未だに発表は無い。
  - 今回のMartin氏の講演でも発表は無かった。
- 進捗状況は常に公開されており、タスクステータスも公開されているので、状況を見る限りだと、ベータリリースが今年6月と推測出来ます。

2.0リリース後の危険なところ

- PHP5.2.8必須なので、他のPHPアプリケーションをインストールしているサーバにMoodleをインストールしている場合でアップデートしようとすると危険を伴なう

2.0リリース後のアップデートで危険なところ

- ファイル名管理がハッシュに切り替わるので、アップデート時に、コンピュータに負荷がかかる可能性がある
  - 大量のファイルをアップロードしていた場合、ファイル名リネーム処理,DB書き込みに時間がかかる。
  - 最悪、PHP処理がタイムアウトを起こす可能性がある
    - php.iniの設定次第

Moodle研究会(仮)入会のご案内

- Moodleに興味ある人、情報交換したい人、などなど、ぜひメーリングリストへ！
- 特に入会制限もありませんし、義務とかもありません。情報共有・人とつながりたい、を目的とした団体です。

user-subscribe@ml.moodle-collegium.org

空メールを送信して下さい。

Moodle研究会(仮)
Japan Moodle Collegium(haywire)

(個人的なこと)なんでこんなことしてるの？

- OSCの場合、旅費だけで3万円ぐらい
- 当たり前だけど、自腹

ICT技術は、人を幸せにする

- 「ICT技術で、人を幸せにする」
  - 僕個人の合言葉
- eラーニング -> ICT技術
- オフラインな活動で、ICT技術を普及させて、「みんなで幸せになろう」

ご清聴ありがとうございました。

Let’s Moodle!